

携帯電話組み込みソフトウェア 検証環境構築の提案

シグナリングテスタ
MD8470A



移動通信サービスの進化と組み込みソフトウェアの水平分業化

第3世代移動通信サービスの本格的な普及により、音楽ダウンロード、フルブラウザ、マルチメディアストリーミング、高度な検索サービスなど、高速データ通信を利用した新しいサービスが続々と登場しています。携帯電話の多機能化は、搭載されるソフトウェア規模の指数関数的な増大をもたらしています。それに伴い、携帯電話組み込みソフト

ウェアの分野でも水平分業型への移行が進んでおり、OS、ミドルウェア、ソフトウェアプラットフォーム、アプリケーションソフトウェアなど、個々のコンポーネントに強みを持つプレーヤーが、移動通信市場に参入しています。

携帯電話組み込みソフトウェア検証の課題

携帯電話組み込みソフトウェアの水平分業化により、個々のコンポーネントとの結合、ターゲットハードウェアに搭載された状態での動作パフォーマンス確認、システムとしてのユーザ・エクスペリエンス検証などが重要な開発プロセスとなっています。新たな携帯電話アプリケー

ションは、データ通信利用を前提としたものが多く、システムとしての検証には、端末に組み込まれたアプリケーションとサーバ間でのエンド・エンドなデータ接続を実現する検証環境が必須となります。

統合化された携帯電話サービスシミュレーション環境の提供

MD8470Aシグナリングテスタは、世界の主要な移動通信ネットワーク*のシミュレーション機能をサポートし、携帯電話組み込みソフトウェアの開発者がシステム検証を行うための有効な試験環境を提供します。音声通話、データ通信、メッセージングサービスなど、携帯電話組み込みソフトウェアの動作に必要な通信環境が開発者の机上で容易に実現できます。また、アプリケーションサーバとの連携により、ブラウジング、ストリーミング、コンテンツダウンロードなど、データ通信を利用したさまざまなアプリケーション機能の試験もできます。

* GSM/GPRS/EGPRS, W-CDMA/HSDPA/HSUPA, CDMA2000 1X/1xEV-DO, TD-SCDMAに対応



MD8470Aシグナリングテスタの応用例

MD8470Aシグナリングテスタは以下のような用途に利用できます。

- OS、ミドルウェアなどのハードウェアプラットフォームとの結合試験や動作パフォーマンスの検証
- データ通信やメッセージングアプリケーションの実機動作検証や端末ベンダーへの組み込みサポート
- 移動通信を利用した新サービス機能の開発と検証（端末上のクライアントとサーバとの接続試験など）
- 開発拠点間での共通試験環境構築によりトラブルシューティングを効率化
- 組み込みソフトウェア製品の実機によるデモンストレーション